

◆内容

1. 「賛成・反対・わからない」という意見の種類を、イラストを使って説明する。
  - ・以下のような質問をしながら、「賛成・反対・わからない」のイラストを見せる。
    - 「雨の日は楽しい」ということに賛成の人はいますか？
    - 「雨の日は楽しい」ということに反対の人はいますか？
    - 自分はどちらかわからないという人はいますか？
2. 教室の3か所の違ったところの壁に「賛成・反対・わからない」の3つのテキストを貼る。
3. 以下の説明をする。

「今から皆さんに質問をします。質問に賛成なら、賛成のポスターの所に行ってください。もし、反対なら反対のポスターの所に行ってください。分からない時は、分からないのポスターの所に行ってください。」
4. いくつか質問をする。質問後に問いかけを行う。

【質問例】

  - ・ご飯はおいしい。
  - ・サッカーは楽しい。
  - ・本を読むのは辛い。

【問いかけ】

  - ・友達が他の所にいる人はいますか？誰ですか？その友達はもう友達ではないですか？
5. 以下の説明をする。

「自分と同じように考えている人もいるし、違う考えをしている人もいます。でも、私たちは友達です。全ての事に同じように賛成できなくても、友達は友達です。友達にいるためにいつも同じ意見でいる必要はありません。自分の意見を持つことは良いことです。」

◆タイムライン

- 0:00～0:05 指導者が「賛成・反対・わからない」という意見の種類をイラストを使って説明する。
- 0:05～0:07 教室にテキストを貼り、説明をする。
- 0:07～0:15 質問と、その後の問いかけを行う。
- 0:15～0:18 指導者がまとめの説明をする。
- 0:18～0:20 子ども達がワークで気づいたことをまとめる。